

はしがき

筆者は長年英会話を教えてきた。その経験からたどりついた結論は次の一点である。英会話を最速で修得したい人は「英文法を自分のものにせよ」。英会話はそこから始まるということである。

誤解してもらいたくないことは、筆者は従来学校で教えてきた英文法を再び勧めているのではない。今までの英文法は英文和訳のための英文法である。つまり、受身的な知識としての英文法なのである。筆者が今ここで勧めている英文法とは、知っているという英文法ではなく、英語思考回路を作るための英文法なのである。

英語思考回路を作る英文法マスターの秘訣

英文法の例文を算数の九九が口をついて出てくるようになるまで音読することに尽きる。音読すれば英文法の規則を考えることなしに英文が次々に出てくるようになるからである。例文をたくさん音読すればするほど、英語で考える領域を広げることが可能になる。その結果、英語を話すときに日本語でまず考え、それを英語に訳すという手順を踏まずに、初めから英語で話していくことが可能になる。こうなれば英語思考回路を作ったことになる。自分の言いたいことが暗記した例文と同じでなくても、一部を入れ替える能力が自然に身につき、言いたいことを言える能力が備わってくる。

このように言ってもまだ、英文法の例文暗記などやらなくても上達できると思っている人がいるかもしれない。そう思うのも無理はない。多くの英会話学校やCD教材販売会社が、無責任にも「英会話は英文法を忘れることから始まる」とか「ネイティブの英語を聞き流すだけなんです」というキャッチフレーズで大きく宣伝しているからである。こういう宣伝文句を書くのは、「英語道」を追求してきた人ではなく、単に利益をあげるために売りたいだけの人なのである。

デザイン : デジタル デザイン室

DTP : 永松昭彦

イラスト : 大高郁子

ナレーター : Jack Merluzzi (アメリカ人)
Julia Yermakov (アメリカ人)
矢嶋美保

編集協力 : 日本アイアール株式会社